

## 背景

小田原市ではこれからの未来を見据え、「ゼロカーボン」と「デジタル」の分野に力を入れて取り組んでいます！

## ゼロカーボン

東日本大震災以降、再生可能エネルギーを活かした持続可能なまちづくりを目指し、全国に先駆けた先進的な取組を実施

- ▶ VPP（仮想発電所）リソース導入 [H29]
- ▶ 脱炭素型地域交通モデル構築 [R1～R4]
- ▶ 地域マイクログリッド構築 [R2～R3]
- ▶ ブロックチェーン技術を活用した行動変容と地域経済好循環 [R3] など



シェアリングEV



マイクログリッド対応型蓄電池

## デジタル

市民の生活の質の向上と地域課題の解決のため、まちづくりの推進エンジンとしてデジタルまちづくりを推進

- ▶ スーパーシティ構想へのエントリー [R3]
- ▶ デジタル田園都市国家構想推進交付金（TYPE1）の活用 [R4～]
- ▶ 地域課題解決のためのスマートシティ推進事業 [R4～] など



## 事業目的

- ① これまでに蓄積した成果を体現する場
- ② 全国に先駆けた取組やサービスを実証する場

最新のデジタル技術を活用しながら、脱炭素社会と便利で豊かな暮らしの両立を実現する持続可能なモデルタウンを公民連携で創造し、**未来に向けた新しい生活モデル創りに挑戦します！！**

# 小田原市 「ゼロカーボン・デジタルタウン」 創造プロジェクト



## 事業内容

小田原少年院跡地（約2.4ha）を候補地に「ゼロカーボン」と「豊かな暮らし」との両立をデジタル技術によって実現する新しい街「ゼロカーボン・デジタルタウン」を創造

- ▶ 街で消費するエネルギーは全てクリーンエネルギー
- ▶ 建物は全て脱炭素型建築物（ZEB/ZEH）
- ▶ EVを軸にした環境配慮型交通の徹底
- ▶ 都市OSを構築し、データを活用した新サービスの提供
- ▶ 最先端技術の実証フィールド



## 得られる成果

- ▶ 脱炭素時代の新たな生活スタイルの確立・提案
- ▶ 本取組で培った技術やノウハウを全国に横展開し、

**日本のカーボンニュートラルの実現に貢献**

## 企業様へのお願いと得られるメリット

- ① 企業版ふるさと納税によるご寄附 ⇒ 社会貢献とPR
- ② 先進的な知見による支援・協力 ⇒ 実証機会の獲得
- ③ 実際の事業者としての参画 ⇒ ビジネスチャンス

問い合わせ先

小田原市企画部デジタルイノベーション課デジタルまちづくり係 TEL：0465-33-1734 Mail：digi-machi@city.odawara.kanagawa.jp